

# 茶話会『先輩と話そう！文学部学生交流会』第二回

第2回(日時：2011年2月8日14時～16時、会場：文学部新館第1講義室)

## 報告

「学生相談室プロジェクト」による茶話会『先輩と話そう！文学部学生交流会』も二回目を迎えることができました。氣多教授を始め、文学部教務係や各研究室など、ご協力賜りました皆様にはこの場を借りて篤く御礼を申し上げます。

前回は上回る総勢70名近い参加者のもと交流会は盛況のうちに終了いたしました。14時より、函師研究員の司会で全体の趣旨説明、四つのブース（進学、就職、教職、生活）および協力して下さる研究室の紹介がなされ、その後自由歓談となり、16時頃散会いたしました。

今回も参加者の皆様から貴重なご意見を賜りました。これらをふまえて次回の交流会はより充実したものになりたいと考えております。今後ともご支援、ご協力のほど宜しく願い申し上げます。

## 協力して下さった専修一覧

哲学基礎文化学系

哲学 西洋古代哲学史 西洋近世哲学史 日本哲学史 キリスト教学 美学美術史

東洋文化学系

国語学国文学 中国語学中国文学 中国哲学史

西洋文化学系

西洋古典学 ドイツ語学ドイツ文学 イタリア語学イタリア文学

歴史基礎文化学系

東洋史学

行動・環境文化系

言語学 社会学 地理学

基礎現代文化学系

科学哲学科学史 情報・史料学 二十世紀学

## 交流会に参加して下さった学部1、2回生の声

- 今回の交流会に参加にしてよかったと思う、その理由を教えてください。
  - 就職するか修士に進むか迷っていて、留学にも興味があったけれど、難しいことがあまりわからなかったのが、今日いろいろなお話ができて具体的なイメージがわいたので良かったです。

- 留学、就職など自分や同回生の友達と話す中では絶対に解決できないような問題について具体的な情報を聞いてよかったです。
- 教授がいらっしゃらない場でこそ聞ける話があったのでよかったです。
- 各研究室や専修についてくわしくわかりました。
- 先輩の生の声が聞けた点が一番大きかったです。
- ブースごとに目的がわけられていてよかったです。
- 就職について実感が得られてよかったです。
- 教職についての情報を得られた。
- 聞きたいことに丁寧に答えてもらった。
- 話しやすい人が多くてよかったです。
- 今後の交流会開催のために、ご意見・ご要望があれば教えてください。
  - 相談員 [参加している上回生] の数をもう少し増やしたほうがよい。
  - 希望した専修の人が来ていなかった。
  - 就活の相談をしてくださる方がちょっと少なかった。
  - 公務員試験を受験した人がいてくれるとよかったです。
  - 一回生が少ない。
  - もう少し [時間が] 長くてもいいかも。
  - 会場が狭いのでは。
  - 積極性がかなり必要なこと。

#### サポーターとして参加して下さった学部4回生・院生の声

- 今日の交流会でどのような相談を受けましたか。
  - 研究生生活や就職と研究の両立について。
  - 研究室の説明。研究室の雰囲気。
  - 大学院に進学すべきか否か。
  - 教職をとるべきか否か。
  - 公務員について。
  - 留学の仕方について訊かれた。
- 学部生のやりとりの中で、気付いた点がありましたら教えてください。
  - 授業や単位について不安だという声が意外と多かった。
  - 話をしたい研究室の人が来ていない。
  - 留学の単位互換制度など、具体的に答えられるよう、準備が必要だと思う。
  - 遠慮している学生でも聞きたいことがたくさんあるということ。個々人で事情が異なるので、答えるのに苦勞することがあった。
  - しっかり進路を考えている真面目な方が多かった。
  - 何を聞くべきかが漠然としていたように思われる。

- 今後の交流会開催のために、ご意見・ご要望があればお聞かせください。
  - 広報の徹底。
  - 資格をもつ OD の動員。
  - 院生に研究室を紹介してもらうイベントなのか、就職や留学の相談をするイベントなのか、判然としないので、そこをはっきりさせた方が良いと思う。
  - 各研究室、最低学部生 1 人院生 1 人いた方がよいと思いました。
  - 男性の院生の方が多かったので、男女比にもっと配慮を。
  - 相談したい専修の人がいないという話を聞いた。
  - 研究室紹介の時間をもっと長めに。
  - 各研究室への連絡をもっと正確に。
  - 院生はテーブルごとに固定の方が話しやすいかも。
  - 人気の専修には複数名が必要だ。
  - アンケートの届け先を記載してください。
  - 事前のミーティングなどをしっかりとしてください。
  - 就活ブースについては学部生の相談員もいいかも。
  - 名札等で研究室名をもっと大きくするとよいと思いました。
  - 参加している研究室のリストがあるとよいと思いました。